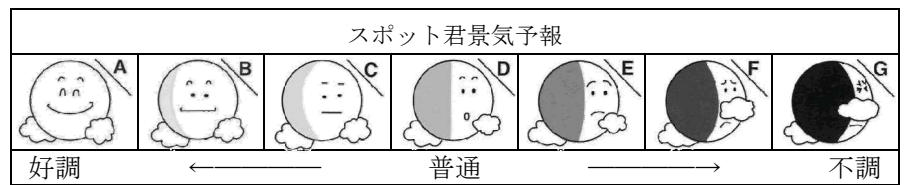


2. 目黒区内中小企業の景況（平成 28 年 1～3 月期）

（1）今期の特徴点



製造業



業況は前期比 12.5 ポイント減の $\Delta 10.1$ と大きく悪化に転じた。売上額は $\Delta 5.3$ で 10.6 ポイント減、収益は $\Delta 9.5$ で 12.5 ポイント減と、ともに大きく増加から減少に転じた。資金繰りは $\Delta 12.9$ で 3.0 ポイント減とやや厳しさが増した。来期の業況は、4.5 ポイント減の $\Delta 14.6$ とやや厳しさが増す見込み。

卸売業



業況は前期比 0.7 ポイント減の $\Delta 2.2$ と前期並みとなった。売上額は 16.4 ポイント減の 1.0 と増加幅が大きく縮小した。収益は $\Delta 1.0$ で 6.1 ポイント減と大きく増加から減少に転じた。資金繰りは $\Delta 9.4$ で 3.3 ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の業況は、13.5 ポイント減の $\Delta 15.7$ と大きく悪化幅が拡大する見込み。

小売業



業況は前期比 8.1 ポイント増の $\Delta 19.8$ と大きく上向きとなった。売上額は $\Delta 11.1$ で 4.0 ポイント増、収益は $\Delta 11.5$ で 5.1 ポイント増といずれもやや回復の兆しが見られた。資金繰りは $\Delta 16.7$ で 8.6 ポイント増と大きく窮屈感が緩和した。来期の業況は、0.2 ポイント増の $\Delta 19.6$ とほぼ横ばいとなる見込み。

サービス業



業況は前期比 1.1 ポイント減の $\Delta 12.7$ とほぼ横ばいとなった。売上額は 6.4 ポイント減の $\Delta 16.5$ 、収益は 10.5 ポイント減の $\Delta 19.0$ といずれも大きく減少幅が拡大した。資金繰りは、 $\Delta 17.0$ で 7.4 ポイント減と大きく厳しさが増した。来期の業況は、3.7 ポイント増の $\Delta 9.0$ とわずかに上向きとなる見込み。

建設業



業況は前期比 4.9 ポイント増の 11.6 とやや前期を上回り、売上額は 25.6 で 23.0 ポイント増と極端に増加幅を拡大し、収益は 16.2 で 14.7 ポイント増と大幅に増加傾向を強めた。資金繰りは $\Delta 0.6$ で 16.5 ポイント増と大幅に改善した。来期の業況は 4.5 ポイント減の 7.1 とやや好調感が後退する見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

